

## 環境建築の作品性と木材



ナインブリッジス・ゴルフクラブハウス 撮影：平井広行

協賛： ジャパン建材株式会社、株式会社キーテック、秋田グルーラム株式会社、物林株式会社

### 基調講演：坂 茂

(建築家・京都造形芸術大学教授)

SHIGERU BAN (Architect / Professor of Kyoto University of Art and Design)

「作品づくりと社会貢献の両立を目指して

(木造最新作紹介)」

### 講演：平川 泰彦 (木材・合板博物館副館長)

YASUHIKO HIRAKAWA (Vice-president of Wood & Plywood museum)

「樹木の細胞が織りなす木の諸性質」

福島放射線の影響にも言及

### パネルディスカッション

三宅理一(藤女子大学副学長) / 野沢正光(環境行動ラボ委員長、建築家:野沢正光建築工房) / ファシリテーター: 白江龍三(JIA環境行動ラボ委員、環境建築家:白江建築研究所) / 御挨拶: 大野二郎(JIA環境行動ラボ副委員長、建築家:日本設計)

日時： 2013年11月23日(土)14:00~17:00

懇親会 17:30~19:00

場所： 新木場タワー1階大ホール (館内禁煙)

定員 250名(申し込み先着順)

参加費：1000円 懇親会参加費：1500円

主催： 公益社団法人日本建築家協会(JIA)

環境行動ラボ・国際交流委員会

近年、今までに経験したことがない異常気象が頻発しており、地球温暖化がいよいよ顕在化してきたのではないかと懸念される。今後は温暖化対策として、ゼロエネルギー建築やプラスエネルギー建築が急速に普及するだろう。しかし、たとえプラスエネルギー建築と言えども、建設時には多量の温室効果ガスを発生させるため、温暖化対策が短期的には温暖化を促進することになりかねない。直近の30年の温室効果ガス排出抑制が重要と言われる中で、我々は大きなジレンマを抱えている。しかし、唯一木造建築だけがこの問題を緩和できる。成長が終わった巨木を伐採して建築に使えば、樹木が体内に蓄えた炭素を建築の寿命の期間だけ固定して、地球の炭素循環にモラトリウムを作り出せる。そして伐採した場所に苗を植えれば、成長期の若木が効果的に二酸化炭素を固定してくれる。近年世界各国で様々な木造建築の開発・普及が行われているが、環境性能に偏重して、建築の文化面の議論がやや低調である。今回は、木材や紙などのエコマテリアルを自在に使う世界で活躍する坂茂さんに、環境対策や社会貢献とデザイン性のお話を伺うと共に、木材の基礎知識について、平川泰彦さんにお話をいただく。

(CPD 認定プログラム申請中)



### 講師プロフィール

**坂 茂**：建築家・京都造形芸術大学教授（SHIGERU BAN (Architect/Professor of Kyoto University of Art and Design)）クーパー・ユニオン建築学部卒業。磯崎新アトリエ勤務を経て坂茂建築設計を設立。95年から国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）コンサルタント、同時に災害支援活動団体 ボランティア・アーキテクト・ネットワーク（VAN）設立。主な作品に「カーテンウォールの家」、「ハノーバー国際博覧会日本館」、「ニコラス・G・ハイエク・センター」、「ポンピドー・センター・メス」などがある。フランス建築アカデミー ゴールドメダル(2004)、アーノルド・W・ブルーナー記念賞建築部門世界建築賞(2005)、日本建築学会賞作品部門(2009)、ミュンヘン工科大学 名誉博士号(2009)、フランス国家功労勲章(2009)、フランス芸術文化勲章(2010)、オーギュスト・ペレ賞(2011)、芸術選奨文化科学大臣賞(2012)などの賞を受賞。慶応義塾大学環境情報学部教授、ハーバード大学 GSD 客員教授、コーネル大学客員教授(2010)を務め現在京都造形芸術大学芸術学部環境デザイン学科教授

**平川泰彦**：NPO 法人 木材・合板博物館副館長（YASUHIKO HIRAKAWA (Vice-president of Wood \$ Plywood museum)

森林総合研究所フェロー。農学博士。北海道大学卒業、同大大学院修了。木材の材質、組織構造が専門。平成 23 年まで森林総合研究所の企画部長として東京電力福島第一原子力発電所の事故により引き起こされた森林などの放射線被害に関する調査研究に責任者として携わった。スギ等の木材の材質変動、樹木の木部細胞の構造、スギの高含水率心材や木材乾燥時の狂いに関する研究などがある。

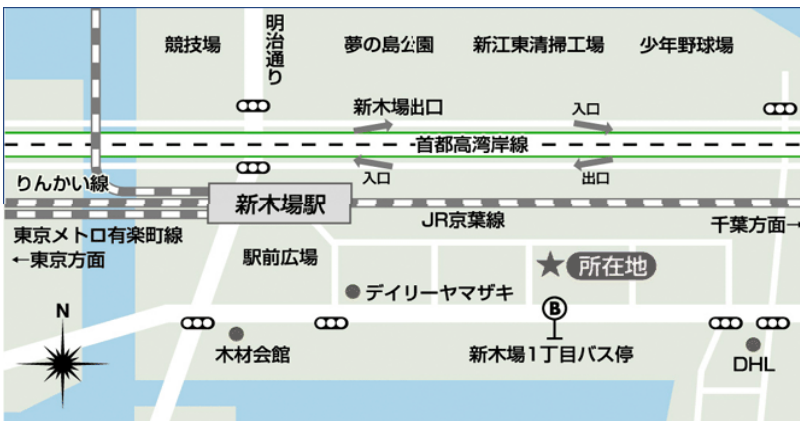
### パネリストプロフィール

**三宅理一**：藤女子大学副学長、工学博士。建築史・地域計画・デザイン理論・建築デザインの美学を中心とした芸術理論が専門。東京大学工学部建築学科卒業、同大大学院修了、パリ・エコール・デ・ボザール卒業。芝浦工業大学教授・リエージュ大学教授・慶應義塾大学教授・パリ国立工芸院教授を経て現職。「パリのグランドデザイン」、「限界デザイン」など、著書多数。

**野沢正光**：建築家。東京藝術大学美術学部建築学科卒業。大高建築設計事務所を経て野沢正光建築工房設立。武蔵野美術大学客員教授、横浜国立大学工学部・法政大学大学院デザイン工学研究科非常勤講師他。JIA 環境行動ラボ委員長。

**白江龍三**：環境建築家。日本大学理工学部建築学科卒業、同大大学院修了。日本設計・SDC を経て白江建築研究所設立。前橋工科大学大学院非常勤講師。日本建築学会賞作品賞、免震構造協会賞作品賞、JIA 環境建築賞など受賞。JIA 環境行動ラボ委員。

会場：東京都江東区新木場一丁目 7 番 22 号 新木場タワー 1 階ホール



### お申し込み方法

お名前、所属、ご連絡先（電話番号又はメールアドレス）を明記の上、下記にメール又はファックスにてお申し込み下さい。

(公) 日本建築家協会 本部事務局

北沢将司 (Shoji Kitazawa)

Fax 03-3408-7129

Mail [skitazawa@jia.or.jp](mailto:skitazawa@jia.or.jp)

### お問い合わせ

JIA 館 4 階 Tel 03-3408-7125 北沢

JIA ホームページ：<http://www.jia.or.jp>

本イベントは後日 YouTube に UP されます。

**電車** 東京メトロ有楽町線新木場駅/JR 京葉線新木場駅(徒歩 7 分)

東京りんかい高速鉄道新木場駅

**バス** 新木場一丁目バス停(東京メトロ東西線東陽町駅より)